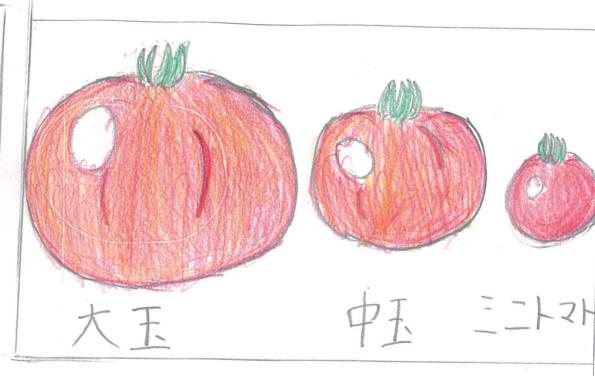


# トマト



トマト



大玉

中玉 ミニトマト

○えいご Tomato

○漢字 蕃茄、赤茄子、六月柿

○分るい 分るいが実を食べる。

○しく物の分るい ナス科 日本から「あかなす」というのがわかった。

ナスやピーマン、トウガラシもナス科

○原さん地 中おう・南アメリカ

○れきし 南アメリカのアンデスの山の高いところに生れたとされる。16世紀にスペイン人が自分の国にもたらり帰って、18世紀になるとヨーロッパで食べるためにさいはいがはじまつた。日本には19世紀中ごろにもらこまれたが、さいはいされるようになったのは明治時代、今から120年くらい前から。

○日本のおもなさん地 くま本県、北海道、いはからう三県など

○しゃん 夏のはじめ～9月まで、ビニール栽培(ばいさい)されるので、一年中食べられる。

○えいよう・こうのう ベータカロテンとリコピンという赤い色のせいぶんがたくさんふくまれている。ビタミンCやビタミンE、カリウムなどのがいようがあり、食物せんいもあるから、食べると体によい。かぜのえぼうや、ろうかのぼうしのこうかがあるといわれている。

○そのほかのとくちゅう

・同じひんしゅでもさいはいの方はうがくんきょうによって大きさにちがいが出る。大玉は直徑18cm前後、ミニはビーエー玉サイズから直徑13cmくらい、中玉はその中間のサイズ。

・へたときょくがわに出て星のよう見える白いすじをスターマークという。スターマークがあるトマトはあまり。

食べた日 7/20

ミニトマト(アイコとイエローアイコ)がサラダにはいっていた。

